

## 所信

監事 杉浦 厚毅

### 〈所信〉

本年度、卒業を迎える年に監事という大役を仰せつかり、誠に光栄に思うと共に、澤田理事長に心から感謝いたします。

入会当時、監事とはお手本そのもののように感じていました。理事会や例会のみならず、日々のささやかな活動においても常に、大切なことを背中で示してくれました。その後ろ姿こそ、私にとって青年会議所活動の原風景となっています。月日が経ち、私自身が監事を担うことになった今、この（一社）刈谷青年会議所が敬愛する先輩諸兄から託されたものであることを肝に銘じ、与えられた職務を全うする所存です。

本年度、私が果たすべき職責は、（一社）刈谷青年会議所の財産や事業執行を監査すると共に、各種法令や定款に背くことがないか調査し、もって（一社）刈谷青年会議所を守っていくことだと考えています。また、監事として組織全体を俯瞰的に見渡しつつも、常に思いやりをもってメンバー一人ひとり、事業一つひとつと向き合っていきたいと思えます。このような大役を全うせんがため、また、先輩がそうであったように私自身も背中で手本を示す存在であるよう襟を正し、理事以上に自分自身に厳しく一年を過ごして参ります。

私にとって本年は青年会議所活動の最終年度となります。2003年、鈴木正人理事長にJCバッジを授けていただいて以来、自分が何者か見つめ直す機会と共に、多くの学び、経験、感動を与えていただきました。最後の一年、与えられた任務を完遂することで、15年に渡って私の人生に彩りをもたらしてくれた（一社）刈谷青年会議所への恩返しを果たして参ります。

一年間、どうぞよろしく願いいたします。